No.5

◆2022 年度 Model UN @MOIS~さいたま市模擬国連大会~

8月2日(火)~4日(木)に本校を会場にして模擬国連大会が開催されました。本校からは4年生が、他校から は市立浦和高等学校、市立浦和南高等学校、市立大宮北高等学校、高知県立高知国際高等学校の生徒が参加 しました。

「模擬国連」とは、国連の議事進行を模して国際的課題の解決策を探る取り組みになります。今回の模擬国連 で議題となったのが、「食糧安全保障」について。「2050年の世界をどう養うか」というテーマで、現在各国が直 面する課題の解決策を考えました。

生徒は、学校ごと数グループに分かれ、割り当てられた国の代表として課題の解決に一生懸命に取り組みまし た。事前の情報収集からスタートし、自国の未来のために解決しなければならない課題は何なのか、他国の未来を 考える上で考慮しなければならないことは何なのか、全て英語を用いて解決策を探るための議論を重ねていまし た。様々な観点の折り合いをどこでつけていくか、各国の代表同士が何度も交渉を重ね、最終的に固まった1つの 提案書が出される形で今回の模擬国連は終了しました。

最後に前国際連合日本政府代表部大使の星野教授からご講評があり、「実際の国連では、こんなにもスムーズ に1つの提案書にまとまることはない」といったお話をいただきました。参加した MOIS の4年生も「自国の利益と 他国の利益のバランスを考えるのが難しい」「自分たちは本当にその国の代表として国民のためになるような議論 ができているだろうか」と、国々が一丸となって国際的課題に取り組む困難さを実感していたようでした。それでも、 皆で協力しながら最後までやり抜けたことは、生徒にとっては自信になる3日間になったことと思います。







◆English Camp

8月17日(水)~19日(金)の2泊3日でさいたま市が主催する English Camp が名栗げんきプラザで行われ ました。さいたま市の小中学生約80名が参加し、そのグループリーダーとして本校の4年生が7名参加しました。

オリエンテーリングやピザ作りなどの体験ではグループリーダーとして小中学生を引っ張り、ALT(英語講師)と 協力しながら小中学生と英語でコミュニケーションを図りました。

後日、参加した4年生は、この活動をさらに発展させるために、実際に参加してみて感じ取った改善点を話し合 い、スライドにまとめてさいたま市教育委員会ヘプレゼンを行いました。MOIS での4年間で日々のリフレクションを 大切にしてきたことが、今回の活動にも生かされました。



←カレー作りを行った 時の様子です

> 4年生がプレゼンで 用いたスライドの一部です



TOPIC: 探究発表会

10月8日(土)に探究発表会が行われます。 Semester I の3G プロジェクトの時間で行って きた探究の成果を発表する機会となります。

互いの成果から学びあうことで、新たな気付き や発見を得ることになるでしょう。

保護者の皆様も是非来校いただき、お子様の 発表をご覧ください。 ○<u>I 年生「What is MOIS?」</u>

MOIS の各教科や学校生活における取組について探究

○2年生「SDGs in Groups」

SDGsの目標の1つに焦点を当て探究し、その実現に向けて自 分がどのような貢献ができたか

○3年生「Group 3G」

公的な課題の解決を目的としたプロジェクトを企画、実行

○4年生「Personal Project」

個人的に興味をもつ分野についてのプロジェクトを企画、実行

How have you made the world better? 探究発表会に向けて来校者のための手引き

IB コーディネータ: Brad Semans

MOIS の目標は何かご存知ですか?MOIS の生徒が、より良い世界を築くことに貢献する、日本や世界の市民になることです。もちろん、深い知識と技術、そして優れた中等教育がなければ、世界を変えることは難しいでしょう。しかし、どんなに知識があっても、やる気と主体性、そして経験がなければ、誰も世界を変えることはできない。3G プロジェクトは、これらの要素を身につけるチャンスです。3G プロジェクトは、こうした力を養う機会であり、探究発表会は、Semester I のプロジェクトを完成させた生徒たちが、その力をさらに磨く機会でもあるのです。

探究フェアでは、学校全体が重要な役割を担います。保護者、生徒、そして来場者は、プレゼンテーションを見る機会があります。しかし、より重要なのは、あなた自身の視点を共有し、生徒がより深く考えるよう建設的に挑むチャンスなのです。ここでは、私たちのコミュニティがより深くなるために、Inquiry Fair に訪れるすべての人にいくつかのアドバイスをします。

During presentations

- 生徒の個人的な興味と、それがプロジェクトにどのような影響を与えるかを考える。
- 意図した成果物と成功基準 について考える。
- 生徒が使用したスキルや行っ た調査について考える。

After presentation

- プロジェクトが生徒に与えた 影響について質問する。
- プロジェクトがどうすればもっ とうまくいったかについて尋ねる。
- 生徒が次に何をするかについて質問する。

In the hallways

- 免生や生徒と話し、MOIS での学習について質問する。
- MOIS に対するあなたの希望を先生や生徒に伝える。

No.5

| 学年「いよいよブリティッシュヒルズ」

|学年担当:木下達哉

いよいよブリティッシュヒルズ宿泊研修となりました。保護者の皆さま、日頃より生徒の体温記録表の提出にご理解と ご協力を賜り、ありがとうございます。生徒たちがみな心身共に健康に、この宿泊研修に参加できるよう、我々もより一層 気を遣って参りたいと思います。生徒の皆さんも、健康に留意して、これからも生活していきましょう。

さて、ブリティッシュヒルズ宿泊研修のしおりを保護者の皆様へ配信いたしました。また、生徒にはカラーで印刷したも のを配付いたしましたが、ご覧いただけましたでしょうか?まさに国内異文化体験、オールイングリッシュの3日間となりま す。これを楽しみにしている生徒もたくさん見受けられますが、同時に心配・不安で押しつぶされそうになっている生徒も いるのかと存じます。是非、できる限りやってみよう、失敗していいから頑張ってみようと、背中を押していただきたいと思 います。宿泊ともなれば、友人らとうまくやっていけるかという不安もあることでしょう。それも含めしっかりとケアを行い、 生徒全員にとって良い経験となる、有意義な宿泊研修にしたいと思います。

<LHR での説明会の様子>









2学年「3G Project」

2学年担当:小澤

Semester Iの3Gは、グループに分かれてSDGsについて探究しました。SDGsとは、持続可能な開発目標のことで、 「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包括性のある社会の実現を目指しています。2030年までに達成すべき 17の目標と169のターゲットを掲げ、世界各国で様々な取り組みを行っています。生徒はグループ内で一つの目標を選 択し、それについて探究活動を行ってきました。貧困や地球温暖化、経済成長など、世界中で起きている問題の現状を 調査し、解決するための取り組みを成果物にまとめました。YouTube 動画やカードゲームを作成したり、Workshopを 開催したりするなど、オリジナルの成果物ができたと思います。Semesterlで行った探究活動を 10月8日(土)の探究 発表会で発表しますので、ぜひご覧ください!



成しています。話し合い ながらよりよいものを作 り上げています。

←カードゲームを作成し ました。ルールもデザイン も全て自分たちで考えま した!



→地球温暖化についての 動画とWebサイトを作りま した。学校でできる取り組 みを紹介しています。



←発表用のプレゼンテー ションを作成しています。発 表練習も上手にできていま



No.5

3学年「Semester」の総括」

3学年担当:窪田 悠

長かった Semester I が終わります。下記に紹介した 3G Project の様子からもわかるように、昨年度よりも個々の 成長を感じられる、非常に有意義な半年間だったと思います。Semester2 は前期課程、そして義務教育 9 年間の集大 成です。後期課程に向けてさらに成長できるよう、引き続き教育活動へのご支援・ご協力をお願いいたします。

(次回は修学旅行の様子を紹介していきます!)

3G Project

運動会やレクリエーションの企画、子ども食堂への協力など、自分の興味と 周囲や地域のためにできることをうまく関連させながら、探究活動を行って きました。10月8日(土)の探究発表会はこの半年間の総まとめとして発表 をしますので、ぜひご覧ください。



↑成人が 18 歳になってで きることとできないことを わかりやすく伝える、自作 劇の動画編集を行ってい ます。



↑学校の緑化を狙ったグリーン カーテンです。 調達から栽培まで、全て自分 たちで行いました。

3 学年副主任 高見先生 のお話 依然、終焉の見えないコロナ禍でありながら、自 らのできることや挑戦したいことに精一杯取り組 む3学年の生徒たちの姿を多く目にし、私たち教 員も力をもらった6カ月間でした。学年全体を通 して、授業や課題に取り組む姿勢には格段に成 長が見られ、自らの将来を思い描く機会が多く あったことも影響しているかと思います。授業だ けでなく、修学旅行をはじめとした校外活動など を通して様々な人々と出会い接する中で、「自分 が社会にできることは何か?」という問いと向き 合いながら、人としてさらに大きく成長していって ほしいと思っています。無事に Semester I を終 えられるのも、日頃の保護者の皆さまのご理解、 ご協力の賜物です。ありがとうございました。 Semester2もどうぞよろしくお願いいたします。

4年次「Welcome to MOIS!」

4年次に新しい仲間が2名加わりました。彼らは留学生してフィンランドとスイスか らやってきました。彼らを見ていて驚いたことが2つあります。Iつ目は、異国の文化に 順応する難しさです。前向きに頑張っている彼らから、MOIS の生徒たちは良い刺激 を受けているのではないでしょうか。2つ目はそんな彼らに対して、MOIS の生徒は 本当によく協力し、彼らを手助けしようとしてくれているということです。日常の生活 の中で困っていそうなときはもちろん声をかけていて、時には先生が話したことの通 訳もしています。

さて、夏休み中にはポートフォリオ検討会へのご協力ありがとうございました。 検討会の中ではこれからの進路等についてお話されたご家庭も多く、夏休みに は学習に力を入れた生徒も多かったように感じます。9月5日(月)にはグロー バルホールにてスタディサポートのテストが行われました。夏休みに頑張ったこと は十分に発揮されたでしょうか。結果が返ってきた際にはよく分析し今後の学習 に活用していきましょう。

4年次担当:中村一雅





また、9月には待ちに待った修学旅行がありました。様々なものを見て、聞いて、感じてきたと思います。その経験をぜひ ご家庭でも共有してみてください。新たな気づきや発見があるかもしれません。今回の修学旅行での学びは、今後3G の 活動になっていきます。生徒がどのような活動を計画するのか、ぜひ注目してみてください。